

何ぞ暴言ぞや、オトナシク交渉すれば何時でも何處でも會うと云つたのも忘れたのか、諸君会社はカクの如く出たら目を去つて吾々の手も足も出せない様にして搾れるだけ搾らうと云ひの事、諸君。吾々はイツマデも奴隷で有り一週に一度の公休（日曜）の權利位には確據せねばならぬ。一齊に立つて吾等の公休日を護れ。投票日は吾々の労働階級が血と涙で闘い取つた意義深い普通選挙権行使日は我々の工場を半日で退場しては給ふ全獲の要求せよ。

光學堂工場投票日対策委員会

労社第三三〇号

昭和三年二月二十日

警視總監 宮田光雄



内務大臣 鈴木喜三郎殿

社会局長 官 殿

北海道京都大阪神奈川兵庫

愛知静岡福岡各府県長官殿

日本光學工業株式会社職工紛議ニ関スル件 三聚

要旨... 會社八景ニ出勤停止ヲ命ジテ九組合幹部四名ヲ解雇ス  
組合側ニ解雇取消ノ要求ヲナスコトニ決ス